



岡山モノづくり★学生アイデア・デザイン コンテスト2026 作品募集

岡山県には、素晴らしい専門技術で活躍しているものづくり企業が数多くあります。
今年8回目をむかえるこのコンテストでは、優れた技術を持つ企業から学生の皆様への課題として
6つのテーマが寄せられました。
皆様の柔軟で自由な発想で、新たなものづくりの可能性を広げてください。

応募締切 | 2026.11.27(金)

応募資格 | 高校生部門・大学生部門

賞

グランプリ
優秀賞
奨励賞
入選

各部門1点 (副賞 3万円相当の記念品)
各部門3点 (副賞 1万円相当の記念品)
各部門7点程度 (副賞 2千円相当の記念品)
各部門 若干数

—主催 岡山県—

【募集作品】

企業から出されたテーマ（課題）に沿った、新製品・新商品のアイデア及びデザインを考えてください。

【応募資格】

高校生部門＝国内の高等学校、高等専門学校等の学生
大学生部門＝国内の専門学校、短期大学、大学等の学生
※どちらの部門も、個人又はグループで応募が可能です。

【募集期間】

2026年7月13日(月)－2026年11月27日(金)
(当日の消印有効)

【応募可能点数】

1人（又はグループ）1作品までとします。

【賞】

グランプリ＝ 各部門1点（副賞 3万円相当の記念品）
優 秀 賞＝ 各部門3点（副賞 1万円相当の記念品）
奨 励 賞＝ 各部門7点程度（副賞 2千円相当の記念品）
入 選＝ 各部門若干数

【審査基準】

- ①創造性・新規性
オリジナリティがあるか、新たな価値を提案しているか
 - ②具体性
実現可能なものか
 - ③商品化の可能性
時代に適合しているか、将来のニーズをとらえているか
- ※審査は、主催者及び主催者が選任した審査員で行います。

【結果発表】

2027年3月頃に、岡山県産業振興課ホームページ等で受賞者の発表を行います。

【応募方法】

応募するテーマをひとつ選び、所定の提出書類「応募用紙兼作品シート（日本産業規格 A3 ヨコ）」に必要事項とアイデア・デザインを描いて、右記の「応募先」に郵送又はメールで提出してください。

【注意事項】

- 作品シートの大きさが足りない場合は、応募用紙とは別に、A3 ヨコ1枚に作品を描いて提出しても構いません。
- 作品は、着色の有無、画材の種類、手書き・デジタル等の別を問いません。
- メールで応募する場合は、**容量の上限は7MBまで**とし、それを超える場合は、郵送にて、紙媒体又はCD-R等の電子媒体で提出してください。
- メールで応募する場合は、メールの件名を「岡山モノづくり★学生アイデア・デザインコンテスト応募作品」として提出してください。
- 応募用紙兼作品シートは、岡山県産業振興課ホームページからダウンロードできます。
<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/43/>



【応募先・問い合わせ先】

〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6
岡山県産業労働部 産業振興課 成長支援班 担当：川崎
TEL：(086) 226-7379 FAX：(086) 224-2165
E-mail：design-contest@pref.okayama.lg.jp

【著作権の取扱い等】

- 応募作品は、応募者自身のアイデア・デザインであり、かつ国内外未発表のものに限ります。
- 応募作品の特許、実用新案、意匠、商標及び著作権に関する全ての権利は応募者に帰属します。よって、この権利を保護する責任は応募者本人にありますので、応募の際は、必要に応じて権利保護等の措置を講じてください。
- 応募作品の展示及び発表に関する権利、その他主催者が発行又は許可する出版、印刷物又はWEBサイト等に掲載する権利は、主催者と応募者双方が有するものとします。
- 応募作品の商品化に関する権利は、審査結果発表年度の翌年度末まで、主催者が優先保持します。また、商品化の可能性を検討するため、テーマの提案企業に応募作品を開示することがあります。なお、商品化する場合は、別途応募者と当該企業で協議していただきます。
- 応募用紙、作品シートは返却しません。
- 応募者の個人情報、岡山県個人情報保護条例に基づき適切に管理し、コンテストに関係する業務にのみ利用します。

募集する作品のテーマ（課題）

- 1 コインパーキングにおける自転車もしくは自動二輪車の物理的なロック装置
／ 株式会社英田エンジニアリング
- 2 廃ゴム・再生ゴムチップでつくる、使って・飾って・伝えたくなるエコ商品
／ くろがね産業株式会社
- 3 もらってうれしい木の返礼品のアイデア提案／山陽総業株式会社
- 4 岡山デニム×精密薄板加工でつくる、「折って・組み立てて・飾れる」新しい岡山土産
／ 株式会社ダイシン機工
- 5 【未来の「働く」をアップデート！】2032年の働く現場を支える「次世代アシストウェア」
／ ダイヤ工業株式会社
- 6 君が使ってみたい、身に付けたい、置いてみたい鋳鉄で作る商品／ 武田鋳造株式会社

コインパーキングにおける自転車もしくは自動二輪車の物理的なロック装置

目標

当社はコインパーキングのロック装置や自動車盗難防止装置 (i/lock) を開発しています。グループ会社ではコインパーキングの運営も行っていますが、近年「街中で自転車やバイクを安心して停められる場所が無い」という声を多く耳にします。

そこで、コインパーキングの余っているスペースを有効活用して、自転車やバイクを止めるとともに盗難から守り、誰もが安心して使える駐輪ロックの装置を募集します！

自転車かバイクどちらかのための装置の提案でも構いません。もちろん、両方の装置の提案も歓迎します！

提案のポイント

- i/lockは、自動車の盗難を物理的に防止する装置です。収容時は地面とフラットになる特長がございます。

i/lockのシリーズ展開として、自転車もしくは自動二輪車を対象とした製品展開を考えています。

- 以下の特長を考慮した提案を考えてください。
 - ▶既存のコインパーキングへの設置を想定していること
 - ▶物理的な防止策になっていること(指紋認証や顔認証などのシステムの提案はご遠慮ください)
 - ▶盗難対策が組み込まれていること
 - ▶当社の製品や技術を応用したものであること

ものづくりのワザ／技術

＝常にちょっと進んだモノづくり＝

- 当社は元々は大型の産業機械の製造をしています、その技術を応用しコインパーキング機器やテロ対策装置の開発および製造もしています。頑丈な製品として日本全国で当社の装置を見ることができます。
- i/lockは、自宅に設置する車の盗難防止装置で、機能面はもちろんですが、意匠性(見た目)にもこだわり自宅の外観を損ねないデザインとなっています。



パワーポラード



ゼロフラップ

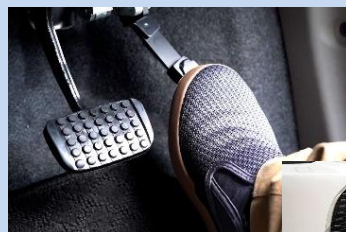
企業紹介 <https://www.aida-eng.co.jp/>

■所在地:岡山県美作市三保原678

■長い形の製品を大量生産する設備「冷間ロール成形機・造管ライン」をはじめ、金型、駐車場管理システム、破碎機、破碎機用刃物などを手掛けています。金属加工・熱処理を筆頭とする技術力と、多様な製品群を生み出してきた開発力を強みとしています。

■近年では、自動車の踏み間違いによる事故を防止する装置「アイアクセル」や、自動車の盗難防止装置「i/lock(アイシャロック)」を開発しました。

■モノづくりへのこだわりと同様に、人作りに力を入れています。「ものづくり＝ひとづくり」の考え方で、人間力を向上させる勉強会、フィロソフィの徹底、坐禅を取り入れています。食堂やスポーツジムも完備し、従業員の健康面にも力を入れています。



アイアクセル



i/lock
(アイシャロック)

廃ゴム・再生ゴムチップでつくる、 使って・飾って・伝えたいエコ商品

目標

廃タイヤなどの廃ゴムを細かく砕いた「再生ゴムチップ」を活用し、身近な生活の中で使える新しい商品アイデアやデザインを募集します！

再生ゴムチップには、弾力性、衝撃を吸収する性質、滑りにくさ、音や振動をやわらげる性質などがあり、人工芝の充填材や舗装材などに活用されています。

こうした特徴を活かした日用品、学校生活で使うもの、アウトドア用品、防災用品、インテリア用品など、自由な発想で提案してください！

捨てられるはずだった素材を活かしていること自体が価値です。アート性のある小物、空間を楽しむデザインなど、「環境にやさしい選択をしたくなる」ようなアイデアも歓迎します！



再生着色ゴムチップ



再生ゴムチップ

再生ゴムチップを使用した舗装

提案のポイント

■ 今回の提案では、再生ゴムチップの機能性を活かした商品アイデアや、「廃棄物をもう一度価値あるものに生まれ変わらせる」というストーリーを活かしたアイデアを期待しています。

■ 「誰が、どんな場面で、なぜそれを使いたくなるのか」を思い浮かべながら、例えば、次のような視点で考えてみてください。

- ・毎日の生活の中で、あったら便利だと思うもの
- ・学校生活や部活動、通学で使いたくなるもの
- ・アウトドアや防災の場面で役立つもの
- ・部屋や店舗、公共空間に置きたくなるインテリアや調度品
- ・環境に配慮していることが、見た人や使う人に伝わるもの
- ・思わず誰かに話したくなるデザインや使い方

企業紹介

<https://kurogane-sangyo.com/>

- 所在地：岡山市東区草ヶ部1249
- 産業廃棄物の収集運搬・中間処理・再資源化を行う会社です。
- ゴム部品メーカー等から排出される廃ゴムを回収し、細かく砕き、選別して再生ゴムチップとして製造・販売しています。
- スポーツフィールドの人工芝への充填材やゴムチップ弾性舗装材などへの活用を通じ、廃棄物を新たな価値ある素材へ循環させるものづくりに取り組んでいます。

ものづくりのワザ／技術

＝環境と人に優しい循環型社会 を目指して＝

- 当社は、廃棄物をただ処理するだけでなく、再資源化できるものはできる限り新たな資源として活かすことを目指しています。
- 廃棄されるはずだったゴムを、もう一度社会に役立つ素材へ生まれ変わらせることが、当社のものづくりの大きな特徴です。

□ 今回のコンテストでは再生ゴムチップの新しい可能性を広げるアイデアを期待しています。



再生ゴムチップの粉砕機

もらってうれしい木の返礼品

目標

当社は創業以来、木に携わっており、現在では木製住宅建材製品を製造しています。

また、ふるさと納税返礼品として桐(きり)製の米びつを出品しています。

この度、ふるさと納税返礼品のラインナップ拡充を目的として、全国の寄付者の皆さまに「選びたい」「使い続けたい」と感じていただける新たな木製品のアイデアを募集します。

木材がもつ温かみや自然素材ならではの魅力を活かし、暮らしを豊かにする製品や、思わず手にとりたくなるデザイン性と実用性を兼ね備えた製品の提案をお願いしたいと思います。



桐製の米びつ

提案のポイント

- 家具や収納用品に限らず、生活雑貨、子育て用品、釣り具用品、ペット用品等、ジャンルは問いません。
- 木の温かみやデザイン性、使いやすさを活かした自由な発想を期待しています。
- また、単に面白いアイデアだけではなく、実際に「商品として販売できそうか」「ふるさと納税の返礼品として欲しいと思えるか」という視点も大切にしてください。
- 皆さんならではの柔軟な発想で、木の新たな可能性を広げる提案をお待ちしております。

ものづくりのワザ／技術

□ 様々な木製品が作成可能です。代表は下記の通りです。



フラッシュ構造

内部に木質素材を用いて芯組し化粧面材を接着する。オーダーに応じた色柄に対応でき、軽量化できる。



ベタ芯化粧板

木質素材に化粧紙を貼った木質ボード。芯組が必要ないので生産効率が良い。ベタ芯なので重い。



無垢材

無垢材、無垢集成材は塗装が必要になるが自社で塗装可能。色別注やお客様の要望に合わせられる。



TVボード

下足箱

可動式収納

企業紹介 <http://sanyosogyo.co.jp/>

- 所在地: 赤磐市黒本37番地
- 当社は、昭和17年創業より、木製住宅建材製品のOEM生産を行い、東証一部上場のメーカーへの売上が約80%を占めています。
- 第一工場では収納家具、下駄箱などの住宅機器製品、介護向け製品、通信販売向け収納製品を製造しており、第二工場では室内ドアを製造しています。
- 自社で設計・試作から製造まで行い、多品種小ロットの製品や特注製品にも対応しています。お客様の真の声を取り入れて、長年にわたり培った高い加工技術と知識を活かし、喜ばれる製品作りを目指しています。



- 一通りの木工機械があり、側面加工も可能です。
- 自社で加工図作成が出来ます。
- 自社に塗装場があるのですべて加工から塗装までの一貫生産が出来ます。
- 規格品生産が主ですが、面倒な別注家具のオーダーにも対応した高度な図面作成が出来ます。
- 各方面の販売チャンネルを持っています。

岡山デニム×精密薄板加工でつくる、

「折って・組み立てて・飾れる」新しい岡山土産

目標

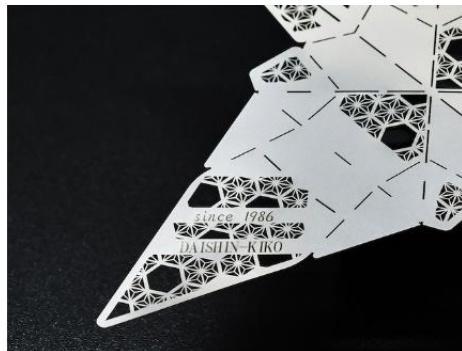
当社は薄い金属の板をキレイにカタチづくる「精密薄板加工」を得意としています。この技術と岡山らしさを感じる「デニム」を組み合わせ、観光客や地元の人が思わず手に取りたくなる新しいお土産のアイデア・デザインを募集します。

0.05mm程度の薄いステンレスの板やバネ鋼を、切る・曲げる・折る・組み立てることで、平面から立体、持ち歩けたり、飾れる商品を創り出せます。

デニムの素材感、色、ステッチ、タグ、経年変化などの魅力と、金属のシャープさや精密さを掛け合わせた「岡山らしい体験型のお土産」を考えてください！



オクリヅル



オクリヅル

提案のポイント

- 大切にしてほしいのは、「岡山らしい」「人に贈りたくなる」「持ち帰りやすい」「飾っても使っても楽しい」ことです。観光客向けだけでなく、地元の人が県外の人に贈りたくなるもの、学生のみなさん自身が欲しいと思えるものも歓迎します。
- 完成品の提案だけでなく、購入した人が最後のひと手間を加えて完成させるような「体験型のお土産」の提案も歓迎します。（例えば、折って立体になるオブジェ、デニムと金属を組み合わせたしおり、文鎮、キーホルダー、カード、スプリング機構を使った小物、親子で組み立てられるキットなど。）
- 精密加工だからこそできる細かい模様、薄い金属だからこそできる折り曲げ、バネ鋼だからこそできるしなりや動き、デニムだからこそ出せる温かさを自由に組み合わせてください。
- 形はどんなものでも構いません。岡山・倉敷・瀬戸内・鶴・桃・街並み・電車・本・文具・ファッションなど、自由な発想で提案してください。

企業紹介 <https://daishinkiko.co.jp/>

■ 所在地：倉敷市亀山726-5

■ 創業40年を迎える精密部品加工の会社です。自動車、産業機器、航空宇宙、医療治具など、精度や品質が求められる部品加工を行ってきました。

■ 近年は、一般消費者向けブランド「Klassical」を立ち上げ、精密部品加工で培った技術を活かしたオリジナル製品の開発にも取り組み、代表的な商品として、薄いステンレス板を精密に加工し、折り紙のように折って立体にする「オクリヅル」があります。



ものづくりのワザ／技術

＝製品と背中で語る＝

- 0.05mm程度のステンレス薄板加工、細かな模様や文字の加工、折り曲げや差し込みによる立体化、バネ鋼を使ったしなりのある商品、文鎮のような重みを活かした商品など、金属の可能性を広げるものづくりが強みです。
- こだわりを持ってものづくりに向き合う「世界を夢みる町工場」の2代目として、倉敷から世界へ、日本の技術力や町工場の可能性を発信する新しいチャレンジを続けています。
- 町工場の技術を、学生のみなさんの自由な感性で、新しい岡山土産へとつなげたいと考えています。



【未来の「働く」をアップデート！】

2032年の働く現場を支える「次世代アシストウェア」

目標

2032年、皆さんが社会に出て活躍している頃、日本の物流・建設・医療・介護・農業などの働く現場では、さらなる人手不足が深刻な課題になっていると考えられます。こうした生活基盤をどう支えるかは、これから社会に出る皆さん自身が直面する大きなテーマです。

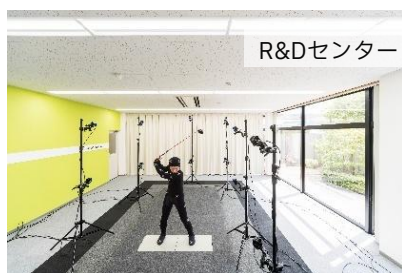
そこで、当社のサポート技術と未来のテクノロジーを融合させた「2032年の働く現場を支える、次世代アシストウェア」のアイデア・デザインを募集します。誰もが安全に、そして快適に働けるプロダクトを考えてください。テクノロジーの力で肉体の負担を減らし、誰もが現場で活躍できるような新しい「働く」カタチの提案をお待ちしています。

bonbone
ボンボン



提案のポイント

- 「誰の」「どんな仕事」の負担を減らすのかターゲットを明確にしてください
物流、建設、介護、農業など、「この現場の人手不足を助けたい！」と思う仕事を一つ選び、その仕事特有の動きを分析し、どんな身体の負担をなくすのかを具体的に設定してください。
- 毎日使いたくなる、着心地と使いやすさの工夫
誰もが簡単に着脱できて毎日ラクに使い続けられるような、デザインのアイデアを期待しています。
- ウェアが「働く人」の気持ちをどう変えるかを教えてください
「仕事に行きたい！」「体力に自信がなかったけど、仕事に挑戦してみよう」といった働く人の心まで前向きにするような変化(付加価値)もぜひ提案に盛り込んでください。



企業紹介 <https://www.daiyak.co.jp/>

- 所在地:岡山市南区古新田1125
- 1963年創業の医療用品メーカーです。
- 接骨院業界でトップクラスのシェアを誇り、開発から製造まで自社一貫体制で約1,000アイテムのサポーターやコルセットを展開しています。
- 最大の強みは、長年の製品開発で培ったフィッティング技術。近年は、独自の人工筋肉を活用した無電力のアシストスーツや、筋肉などの運動器の状態を数値化するシステムなど、次世代のモノづくりに注力しています。
- 「世界中の運動器に悩む人を笑顔にする」という想いを軸に、人々が生き生きと活動できる社会の実現を目指しています。



ものづくりのワザ／技術

＝自社設備で実現する、科学的根拠に基づいた製品開発＝

- 自社研究施設「R&Dセンター」での精密な評価・検証により、科学的根拠に基づいた製品開発を追求しています。
- 熟練の縫製技術に加え、自動裁断機や昇華プリント機などの設備を自社に完備。企画・設計から製造まで一貫して社内で行える体制が、圧倒的なスピード感と開発力を支えています。約1,000アイテムにのぼる全製品において、お客さまが安心して使用できるよう、確かなエビデンスの構築に注力しています。





君が使ってみたい、身に付けたい、置いてみたい

鑄鉄で作る商品

目標

「もしも、日常のあんなものやこんなものが『鑄鉄』に変わったら？」

「鑄鉄」(ちゅうてつ)とは、鉄と他の成分を混ぜた合金で、溶かすと様々なカタチのものを自由に作ることができます。

私たちが普段何気なく手にしているプラスチックや木、布の製品。それらを、鑄鉄ならではの「心地よい重み」、「いつまでも冷めない蓄熱性」、そして「独特な質感」に置き換えて想像してください。例えば、風に飛ばされない文房具入れ、飲み物の温度を保ち続ける重厚なカップホルダー、あるいは一生モノとして愛用できるインテリアなど。

みなさんのライフスタイルの中で、「これこそ鑄鉄で作るべきだ」「こんな機能を持った鉄製品があれば便利なのに」という自由なアイデアを募集します。

素材の常識を超えた、驚きのある「あったらいいな」をぜひ教えてください。

提案のポイント

- 小さな物から大きな物まで幅広く対応できるため、自由度の高いものづくりが可能です。そのため、生活雑貨、アクセサリー、文房具等々ジャンルは問いません。
- まずは自分が欲しいと思うものを軸に考えてみてください。
- 複雑な形状を作ることもできるので自由な発想でデザインを考えてみてください。
- 鑄鉄は小さい物でも重くなるため、その点も意識してください。

鑄鉄を使うと

こんな複雑なカタチの
ものを作れます！！



鑄鉄を使った部品の数々

企業紹介 <https://www.takeda-casting.com/>

■ 所在地: 倉敷市中島1001番地

■ 創業から100年近くの間、自動車や農業機械、産業機械の部品を、鑄造(ちゅうぞう)という溶けた鉄を型に流し込んで作る方法で、鑄鉄を使って生産しています。戦時中は、砲弾も作っていたようです。

■ 主な生産部品は、機械製品の一部になるので、目にすることは少ないと思いますが、ブレーキの部品、ギヤ、パイプ等々機械製品を動かすために必要な部品を生産しています。

■ 岡山県内で本社工場を含めて3工場で生産しており、重量が約0.1kgの小物から約1.5tの大型物まで幅広く取り扱っています。



溶解



造形

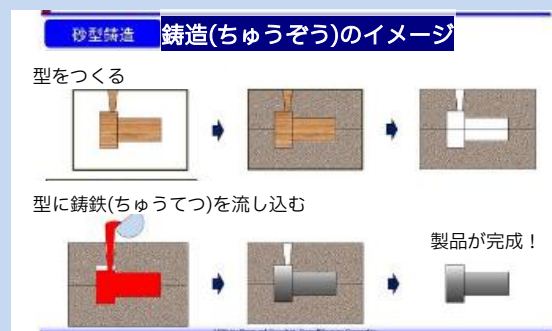
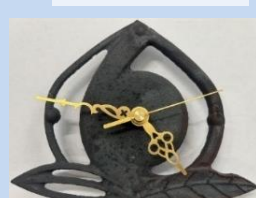
ものづくりのワザ／技術

□ 当社では製品と同じ形の模型を作り、模型の形を砂型に転写し、その砂型に溶かした金属を流し込む「鑄造」(ちゅうぞう)という方法で製品を生産しています。

□ たい焼きを作る工程をイメージして頂ければわかりやすいです。

模型

実際にできた品物



3Dスキャナーを保有しているため、スキャニングしたデータを使って実際に模型を作ることも可能だよ！

第7回(2025)岡山モノづくり★アイデア・デザインコンテスト グランプリ作品の紹介

高校生部門 グランプリ

| 受賞者 | 県立岡山工業高等学校

西原万結さん

| 作品名 | くるりんぬいてぶくろ



| テーマ |

通学で身に着きたい製品のアイデア

| コンセプト |

「手袋をまとめると不恰好になってしまう」

「手袋をカバンの中から探すのが大変」という悩みを解決する、
まとめて裏返しても可愛く、そのままキーホルダーにして
カバンにつけることができる手袋です。

内側がもこもことしているので、より温まる手袋にもなっています。

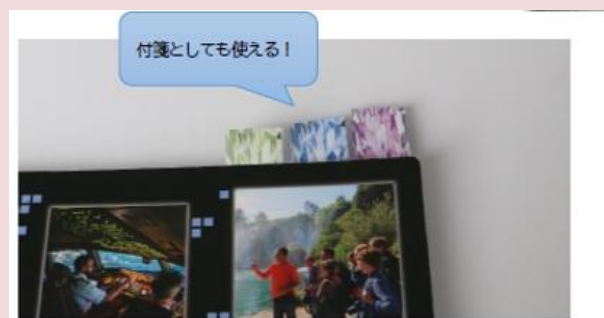
第7回(2025)岡山モノづくり★アイデア・デザインコンテスト グランプリ作品の紹介

大学生部門 グランプリ

受賞者 | 安田女子大学

篠原歩さん

作品名 | ハルダイヤ



| テーマ |

他社にない、くっつかない高剥離ポリプロピレン(PP)シートを使った、
あたらしい商品アイデア

| コンセプト |

テープの端が見えなくてモヤモヤ、くっついてイライラ、そんな小さなストレスを可愛く解決する新しい文具をつくりたい、という思いから生まれたのが「ハルダイヤ」です。

ハルダイヤは、テープなどの輪っか状の部分に貼り付けることで、テープがダイヤの指輪に変身するシールです。

見た目の可愛さだけでなく、貼ることでテープの端がどこにあるか一目で分かる、という機能を兼ね備えています。

素材には、高剥離ポリプロピレンを採用。これにより、万が一テープの粘着部分が当たってもくっつかず、常にストレスなくスムーズにテープを使うことができます。さらに、目印や付箋としても活躍します。

「ハルダイヤ」という名前には、「貼る」という機能と「春のように明るい気持ち」を届けるという意味、そして「ダイヤモンドのように輝く文具」という想いが込められています。

青・ピンク・黄色の三色展開で、使う人の個性や気分に合わせて選べるのもポイントです。

ハルダイヤは“使う時間そのものが楽しくなる”という感覚を重視しています。

学生や社会人のデスク、ギフトラッピング、クラフト作業など、どんな場面にもさりげなく彩を添えることができます。また、シール部分を付箋やメモやデコレーションにも使えるので、文具としての自由度も高く、コレクション性のある商品展開が可能です。